

# まど上チャンネル 入稿仕様

## ■データ入稿仕様

対応フォーマット	拡張子	解像度	ビットレート	フレームレート	音声	カラーモード
MPEG-2 PS	.mpg	(16:9サイズ) 1920×1080 or 1280×720	5~12Mbps	プログレッシブ または インターレース 29.97fps (59.94i)	音声不要	—
WMV (WMV9) Advanced Profileは非対応	.wmv	(4:3サイズ) 1280×960 両面両端が黒帯となります				
MPEG-4 H.264/AVC*1	MP4	(16:9サイズ) 1920×1080 or 1280×720	1.5~12Mbps	—		
JPEG*2 JPEG Progressive形式は非対応 JPEG BaseLine形式で 入稿をお願いします。	.jpg	(4:3サイズ) 1280×960 両面両端が黒帯となります 100~200dpi*3	—	—	—	RGB (CMYK不可)

\*1 フォーマット／情報 : Advanced Video Codec  
プロファイル : Main@L4.1  
ビットレートモード : VBRモード  
モード : CFRモード

\*2 まど上チャンネルで入稿いただく場合、JPEGフォーマットの形式はJPEG BaseLine形式をお願いします。  
JPEG Progressive形式での入稿はできませんので、ご注意ください。

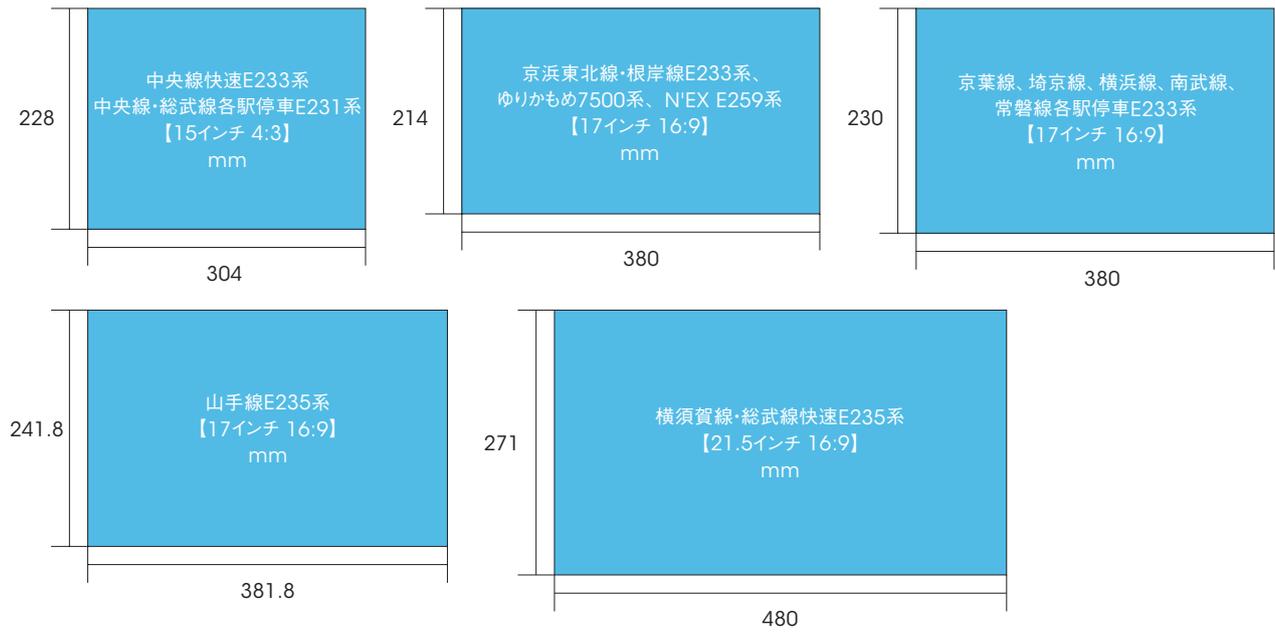
\*3 規定の解像度に満たない、あるいは数値がオーバーしている場合、入稿できませんので、ご注意ください。

## 〈注意事項〉

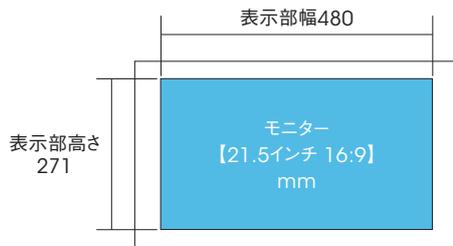
- まど上チャンネル3面を連動させる(例: 3面を使用して1つの面と見せるクリエイティブとする)場合でも入稿データは各面ごとに必要となります。  
向かって左、中央、右が分かる形でそれぞれ入稿をお願いします。

## 〈モニターサイズ〉

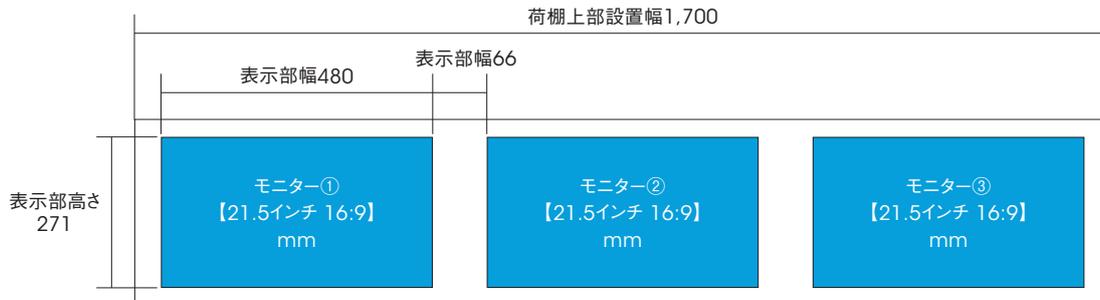
### 【トレインチャンネル】



### 【サイドチャンネル】



### 【まど上チャンネル】



## 〈注意事項〉

### 〈車内サイネージ全般注意事項〉

#### 1. 動画の注意事項(車内サイネージの特性・映像表現について)

- 素材のエンコード等、画質の準備は当方に一任するものとします。
- 当方のシステムにてすべての素材をMPEG-2に変換します。そのため車内での映像は画質的に多少劣化しますので、予めご了承ください。
- 表示される映像は通常のテレビ放送のように内側にトリミングされずに100%表示されます。
- ロゴや文字、図表等は画面隅より上下左右95%程度内側に表示されるよう制作してください。(安全フレームは95%)
- 液晶面が縁より一段奥まっていますので、画面の隅は少々見づらくなります。
- 車内でのフルHDコンテンツ表示はできないため、HDカムの画質は当方に準じます。
- システム、ディスプレイ、MPEG-2のエンコード等の性質上、以下のような映像表現は再現性が低くなる可能性があります。別の表現手法を用いるか、事前にご相談ください。
  - ✓文字スーパー等の横スクロールする速い動き
  - ✓明度差が小さいものの組み合わせ 例:濃いグラデーション、エンボス、同系色の影等
  - ✓細いライン(下地の明度が高いものは別系統の色でも表現されにくくなります)
  - ✓明度のごく高いものはとび気味に、反対に低いものはつぶれ気味になります。
  - ✓赤の色表現(明度・彩度の高い赤は再現性が低くなる場合があります。)
- 緊急伝送等、未充足コンテンツが発生した場合、一定期間画面の同期(シンクロ放映)がずれる可能性があります。
- オペレーションやシステムに過度な負荷が掛かる放映パターンは、ご希望に添えない場合があります。

#### 2. 審査・納品について

- 番組の放映素材について、放映前に弊社意匠審査が必要です。
- 電車内での公共性の高い放映のため、番組の企画、広告枠の設定、編成等に渡る一切についての編成権は当社が保持しています。
- 車内液晶画面の特性により、モニター上に表現されにくいと思われる手法、動き等があります。
- お客さまの身体への影響に配慮し、細かく点滅する映像や、急激に変化する映像手法、明度・輝度が極度に高いものはご修正いただく場合がございます。事前にご相談ください。
- 納品素材に関しては既定の仕様に沿ってください。
- 放映期間中に、急遽素材の変更や削除をする場合や納品期限に間に合わなかった場合には別途規定の料金がかかります。
- 上記のような緊急作業をご依頼いただいた場合、ご希望にお応えできない可能性がありますのでご了承ください。

#### 3. 電車の運行とシステムについて

- 車両故障や事故等のトラブルで運行が変更・中止となる場合、また運行回数の少ない日や終日運休される場合がありますので予めご了承ください。この場合、広告料金の変更対象にはなりません。
- システム上の理由から、一部または全編成にて放映できなくなる可能性があります。この場合もまた、広告料金変更の対象にはなりません。

#### 4. 申込と放映について

- 1申込につき、1商品、1サービスを基本とします。
- 販売・放映する1週間は月曜日から日曜日までとなります。
- すべての素材は1週間に1度の素材切換えが可能です。(月曜日更新となります)
- 販売枠数は増減する場合がございます。
- まど上チャンネルについては、1箇所3面を1セットとし、全箇所セットでロールにて放映致します。

### 〈TRAIN TV ブランドッドコンテンツ 注意事項〉

- 原則、商品やサービスの直接的な訴求を行う動画は、ブランドッドコンテンツとしては不可となります。広告に限りなく近い番組やインフォーマーシャルは、スポットCM枠での出稿をご検討ください。
- 番組は60秒、音声はありません。
- 既に保有している動画コンテンツをTRAIN TV向けに再編集した動画の放映も可能です。(要相談)
- 番組は原則1クール(13週間)、同じタイトルで放映していただけます。番組更新は原則として週に1回行っていただけますが、2024年度特別措置として、①最大2週間までの同一番組放映/②初回放映から6ヵ月以上空けた再放映のいずれかの運用は可とさせていただきます。
- 番組は「TRAIN TV制作ガイドライン」に基づいて企画・制作してください。企画と演出それぞれの段階で、TRAIN TV事業部によるコンテンツの確認を行います。
- 乗客に対して「番組」開始を分かりやすく明示するため、番組冒頭に「共通ジングル」(2秒想定、TRAIN TV側で用意) + 「番組タイトル」(2秒以上)を入れていただく構成を推奨いたしますが、2024年度特別措置として、「番組タイトル」を3秒以上入れる形でも可とさせていただきます。
- 原則1クールに1回、視聴データに基づいて番組編成の見直し、番組内容のご相談をさせていただく可能性があります。予めご了承下さい。

### 〈オプションメニューに関する注意事項〉

- ハイパー枠について
  - 順番くり返し：順番くり返しは1番組枠6素材まで可能
  - 曜日指定：曜日指定は7素材まで可能(曜日ごとに毎日違うコンテンツを放映可能)
  - 時間帯指定：0時から24時の中で毎正時いずれかを指定し、5区切り(6グループ)まで分けて放映可能
- 切り替えの併用について
  - 以下の組み合わせは併用が可能となります。
  - 順番くり返し×曜日指定
  - 曜日指定×時間帯指定
  - ※順番くり返しと時間帯指定の併用はできません。
- 特殊な放映方法について
  - 放映パターンの併用をご希望の場合は事前担当までお問い合わせください。